

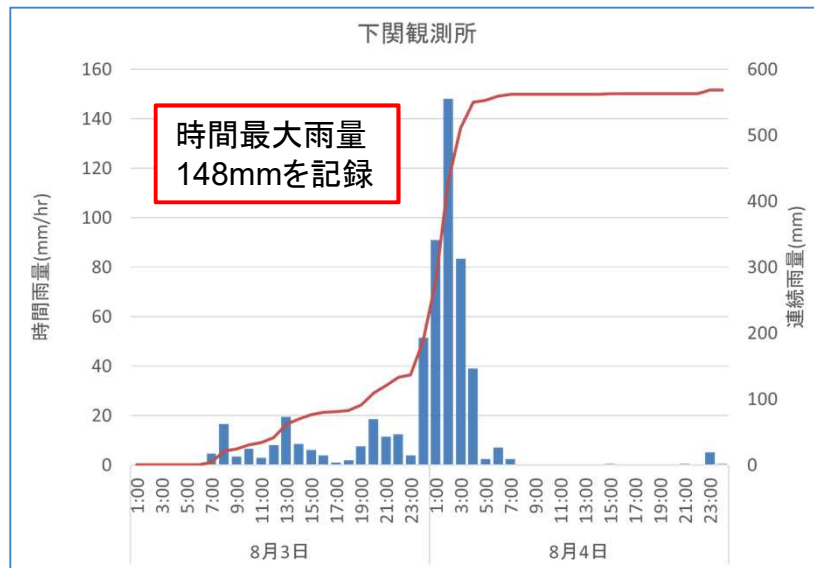
【施設効果事例】 下鍬江沢砂防堰堤群(新潟県胎内市、岩船郡関川村)

災害発生日 : 令和4年8月4日 (調査中)
降雨状況 : 連続雨量562.0mm (8月3日1時~4日10時)
 時間最大雨量 148mm (8月4日1時~2時)
 ※下関雨量観測所
発生箇所 : 新潟県胎内市鍬江、岩船郡関川村鍬江沢
崩壊状況 : 土石流捕捉量 約10,300m³ (調査中)
 下鍬江沢第1号砂防堰堤 : 約3,600m³
 下鍬江沢第3号砂防堰堤 : 約6,700m³
状況 : 8月3日から4日にかけての大雨により土石流が発生したが、飯豊山系砂防事務所による砂防堰堤が整備されており土石及び流木を捕捉。下流の保全対象への被害を未然に防止し効果を発揮した。

位置図



全景



令和4年8月3日から4日にかけて、総降水量562.0ミリ、1時間降水量148ミリを観測するなど、降雨量では昭和42年の羽越災害に匹敵する記録的な大雨となりました。

【施設効果事例】 下鍬江沢砂防堰堤群(新潟県胎内市、岩船郡関川村)

土石流発生前 (R2.10)



土石流発生直後 (R4.8.15)

